

仙台高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	建築法規	
科目基礎情報							
科目番号	0153			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	建築デザイン学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	建築法規 松本光平 実教出版						
担当教員	飯藤 将之,小地沢 将之,相模 誓雄						
到達目標							
実務における建築法規の重要性と建築基準法のあらましを知る。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
用語	基本的な用語の深い意味がわかる			基本的な用語の概念がわかる		基本的な用語を理解していない	
単体規定	与条件から、採光や換気などの必要諸量を計算できる			採光や換気に規定があることがわかる		採光や換気の規定がわかっていない	
集団規定	与条件から、建築の形態を決めることができる			建築の形態には規定があることがわかる		面積や高さの規定がわかっていない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	建築法規の入門として、建築法規の概要、建築物にかかわる幾つかの規定、よりスケールの大きい都市計画に関する規定、並びに諸手続きについて概説する。						
授業の進め方・方法	プリントを配布し、重要事項を板書あるいはスライド投影して解説する。重要事項に関する演習（数名で相談可）を行う。 予習：教科書を眺める 復習：演習問題を自分で解く						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	用語の定義		建築物などの定義について説明できる。 工作物の定義について説明できる。		
		2週	用語の定義		防火に関する用語について説明できる。 建築手続きに関する用語について説明できる。		
		3週	単体規定		採光・換気の規定について理解している。		
		4週	単体規定		27条と35条の2について理解している。		
		5週	単体規定		防火規定、避難規定について理解している。		
		6週	集団規定		用途地域について説明できる。		
		7週	集団規定		容積率・建ぺい率について説明できる。		
		8週	単体規定		高さ制限について説明できる。		
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週	期末試験		理解度の確認		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	設計・製図	与えられた条件をもとに、動線・ゾーニングのエスキスができる。		3	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0